

公民館報 新習志野

公民館報 / 新習志野

編集 / 館報編集委員会

発行 / 新習志野公民館

指定管理者 株式会社オーエンス

習志野市秋津3-6-3 TEL453-3400

<http://sinnara-kominkan.net/>

新しい生活様式の中での新習ふれ愛ネット

新習ふれ愛ネットは「秋津・香澄の子どもたちが学校の枠を超えて交流」「小・中学校の交流」「音楽を通じた世代間の交流」「公民館利用団体・地域のサークル・住民の交流」を目指した事業を展開してきました。しかしながら令和2年度は全ての事業が中止となりました。



今後はコロナ感染拡大状況やワクチン、治療薬などの開発・普及に負うところが大ではありますが、コロナ禍の中で令和3年度の活動について、臨時の運営委員会を12月に開き、おおまかな方向を確認しました。

これまで何年も続け地域に根付いた活動を、いかにして継続していくかが重要な課題となります。また、これをきっかけとして新たな活動を模索する機会にしたいと考えています。

令和3年9月29日(水)予定 ふれ愛コンサート

新習志野公民館では年4回季節ごとにコンサートを開催しています。その中で秋のコンサートがふれ愛ネット主催事業です。現在、多目的室の活動人数は密を避けるために69人に制限されています。出演者の人数を引くと参加者は30人程度。受付方法を考えなければなりません。



令和3年11月6日(土)予定 いも煮とグランドゴルフ

いも煮については多くの課題があります。炉の使用条件により人数が制限される。時間も短縮される。食事をするのはどうなのか。また、グランドゴルフ等のレク活動をするには、学年や人数を区切るなどの工夫が必要になってきます。



令和4年1月7日(金)予定 かるた大会

例年、募集人数は約60人。運営スタッフを含めると多目的室の制限人数を超えてしまいます。提供していたカレーライスも館内飲食禁止の現状では困難です。



令和4年3月5日(土)予定 新習ふれ愛まつり

三密を避けて開催するなら公民館前広場、すべて屋外での開催となります。悪天候の時には残念ながら中止となり、中止と判断する時期も難しいところです。



サークル探訪

★辻が花★ 着付け

色とりどりの着物を持ち寄り活動している、着付けサークル「辻が花」におじゃましました。

自装他装(自分で着られて、人にも着せられる)を目標にしているそうです。でも、一番は着物を楽しむこと。

「箆笥の肥やしだった着物を着る機会を作るため」「着物を着てお出かけしたい」など入会の理由は各々のようです。「着物に合わせた小物を集めたくなり、お店を巡り夢が広がっています」「まだ手馴れずにいますが、着付けを楽しんでいます」

自分で着た着物で年に数回、皆さんと食事会に行っているとのこと。今年はコロナで行けず残念！

【活動日時】第1, 2, 3金曜日 午前10時～正午
☆まずは見学してみませんか！会員募集中。



★大正琴 萩の会★ 大正琴

「イチとニーとサンとシー」と、先生の声とともに大正琴の音色が聞こえてくる大正琴のサークル。

一曲一曲を丁寧に練習していて、上手く弾けないところがあると、先生の分かりやすい指導と、みんなでアイデアを出しながら弾けるようにしていきます。

文化祭で友人が弾いているのを見て始めた、以前やっていた再開したなど入会理由はいろいろのようですが、皆さん和気あいあいと活動しています。文化祭発表会、ボランティアでの演奏会に向けて日々がんばっています。

【活動日時】第1, 3金曜日 午後1時～午後3時
☆音符は数字を使っていて、どなたでも弾けるようになります。会員大募集。



コロナ禍の文化祭 ～実現に向け、知恵を出し合おう～

2020年。新型コロナウイルスに翻弄された試練の一年となりました。サークル連協の活動も安全を考慮してすべての事業を中止することにしました。毎年楽しみにしていた「新習文化祭」も中止となり残念でした。

しかし、困難な時にこそ文化は人の心に安らぎと勇気を与えてくれます。これからも“with コロナ”社会の中で、どのように文化活動を守っていくかが大きな課題です。2021年度こそは文化祭を開催したいと強く願っています。そのためには安全第一に、これまでにない新しい視点で、皆で知恵を出し合い、全く新しい手法での文化祭の開催をめざしたいと思います。

サークル連絡協議会 会長 伊藤 美智子



～私にとっての公民館～
横山 智子

～秋田県大館市～
福土 恵美子



子どもの頃、家の近くにあった公民館は、私にとって単に遊び場である公園の一部で、たまにトイレを借りることはあっても、あくまで「大人の場所」でした。

それから〇十年、親になり「子育て仲間がほしいな」と思った時、月齢が同じ親子の交流の場が公民館にあることを知り、足を運びました。そこで話すことで悩みを共有でき、気持ちがとても楽になったことを覚えています。子どもが小学生になると、PTA 役員として「新習ふれ愛ネット」に関わるようになりました。「いも煮とレクリエーション」など、我が子はもちろん、私も楽しい体験をさせていただきました。何より、年代も出身も様々な方と一緒に活動できることが新鮮で、我が子が大きく育った今も関わらせていただいております。

私にとって公民館は、たくさんの出会いがあり、自分自身も成長できる場所です。皆さんも公民館に足を運んでみませんか。きっと新しい出会いが待っていますよ。

秋田県北部に位置する市の北境で青森県と接している大館盆地が私の故郷です。

山と川に囲まれた町で、家の裏土手の下は長木川で、夏は子どもの頃、裸で泳いでいました。家の前には小川が流れていて、秋には家族全員で漬物にする大根を手袋せずたわしで洗い、その冷たさは半端ないほど身にしみました。苦もなく楽しい懐かしい思い出です。

観光PR。渋谷の「忠犬ハチ公」は有名ですがハチ公のふるさとは大館だそうです。駅前には「ハチ公像」が立っています。秋田杉で作る大館曲げわっぱ、ご存知ですか？お弁当箱には最高です。国指定伝統工芸品です。グルメでは冬は鍋料理、栄養満点比内地鶏入りのきりたんぼ鍋が有名です。

四季感は都会の生活の中にはあまり感じられませんが、田舎では春夏秋冬を自然の虫花から目鼻耳で感じられます。“私のふるさと”の原稿を書きながら楽しい思い出に癒されました。



寿学級 10 月に開講しました

コロナ禍の為、4月から半年遅れで始まった寿学級。「久々の学級を楽しく過ごしていただきたい！」と企画し迎えた1回目。開講式とコンサートに29名が参加されました。学級生の元気な顔を見てホッと一安心。数少ない講座を目一杯楽しんでいただけるようがんばります！

寿学級担当 K.S

令和3年2月18日(木)～3月2日(火)

新習志野公民館2階ロビーにて寿学級作品展を予定



【開講式】クリスターズコンサート



【工作】お地藏さん彫り



カルトナーージュ(小物入れ)



【講座】健康講座



地球化温暖化対策講座

お知らせコーナー

~From 公民館~



編集委員

が行く

To 香澄文庫



10月からやっと開催できた公民館講座。コロナ禍の中、部屋の換気、3密に注意し手の消毒、教室に入る前の検温とコロナ感染拡大防止対策をしながら臨みました。



受付で検温



手の消毒



窓を開けて

間隔を開け同じ方向を向いて

☆新型コロナウイルス感染拡大を防ぐために、事業の中止、内容の変更をする場合があります。最新の情報をホームページ、広報習志野、チラシ、電話等でご確認ください。

H P <http://sinnara-kominkan.net/>
TEL 047-453-3400

今回は、香澄文庫でボランティア活動をされている中村裕子さんにお話を伺いました。

Q：どんな活動をしていますか？

A：香澄小学校と新習志野こども園でおはなし会(絵本の読み聞かせ等)を行う活動しています。

Q：活動のきっかけは何ですか？

A：20年前、当時幼稚園年長だった息子の同級生のお母さんに誘われたことです。

Q：活動の原動力は何ですか？

A：本の楽しさを伝えたいという気持ちと、喜んでくれる子どもたちの姿を見たいからです。

Q：読み聞かせをしているの喜びはありますか？

A：子どもたちにとって、教室の仲間と一緒に本の世界を共有することは、一人で読む楽しさとは違う魅力があると感じます。読み手にとっても、本を通して子どもたちとつながる感覚を味わうのは喜びです。

Q：コロナ禍に思うことはありますか？

A：現在、おはなし会は中止になっています。こんな不安な時こそ、本は子どもたちに喜び、励まし、勇気を与えてくれるものだと思います。おはなし会に限らず、様々な形で子どもたちが本に出会い、本が力になってくれるよう願っています。

編集委員のつ・ぶ・や・き

緊急事態宣言で外出自粛の折、ふと窓の外に目をやると我が家で唯一の植物である「金のなる木」がひっそりと佇んでいる。僅かな水分と栄養分を蓄え、時には自ら葉や茎を落とし、その節から発芽し、更に成長していく遅い姿には頭が下がる思いだ。

なかなか先の見えない不安な日々を過ごしながらも新しい生活様式に少しずつ慣れ、困難な中からも前進する。「金のなる木」の新芽がベランダの片隅からエールを送ってくれたようだ。

E.T